

高齢者サロン代表者会議

令和6年3月9日(土)に各単位サロンの代表者と会計の方の参加で開催しました。

市社協職員の方から高齢者ふれあいサロン事業についての話を基に、各サロンの活動状況を発表され和気あいあいと会議を終えることができました。



寄付お礼

来迎寺 福地 正行様 (故 福地 至子様) 金立1区 北島 清澄様 (故 北島マサヨ様)
東千布 真島喜美子様 (故 真島嘉寿馬様) 上九郎 木塚 登吉様 (故 木塚ハツエ様)



ご寄付いただきありがとうございました。
金立校区社協の事業に重要活用させていただきます。



次回のふれあいの集いの Bingo 賞品に力を入れ、もっともっと楽しんでもらいたいと感じました。
最後まで読んでいただきありがとうございました。

編集後記



金立校区 社協だより

2024年春号

金立校区社会福祉協議会
会長 鐘ヶ江 博文
事務局/金立公民館内
金立町大字千布2333-2
TEL(0952)98-1016

令和5年度の主な活動

令和5年度金立校区社会福祉協議会総会を、5月9日(火)金立公民館集会室で、役員及び理事並びに会員69名中、50名の参加を得て、開催されました。



福祉協力員委嘱交付式・研修会

6月24日(土)令和5年度福祉協力員委嘱状交付式が行われました。

鐘ヶ江会長が、代表の古川直美様に渡された後、佐賀市社会福祉協議会の職員さんに「福祉協力員とは」と題し講和がありました。

福祉協力員(見守り活動)は、地域の他の取り組みとも繋がっていることや、特別のことではなく、日頃の声かけ、挨拶をすることで災害時や緊急時にも役立つことを、例えば、お互いに声をかけあう地域ほど災害時の人的被害が小さく復旧も早いというデータもあることを基に講演いただき、コロナ感染に気を配り、地域ごとに自治会長及び民生委員並びに福祉協力員を囲んでの自己紹介と意見交換会が和やかな雰囲気のもと行われました。



第2回福祉協力員研修会




11月29日(火)に大野博之氏による「地域には、いろんな人がいるよ～どんくさい・不器用・生きづらさを抱える人について理解しよう～」を講演いただきました。

「働きたい」「働く」という夢をもっている障がい者の方を支援する、どのような障がいがあっても就労支援を行うなど生活訓練等に理解を深めることができました。



ふれあいの集い




10月27日(金)、金立公民館集会室で市社協の伊東博巳会長の来賓のもと、65歳以上の人々暮らしの方83名参加で開催いたしました。

今年度も、かわいい幼稚園児の遊戲や「ふれあい」はありませんでしたが、金立ケアセンター桂寿苑の職員による脳トレ体操で頭と体をほぐしてもらい、バイオリン奏者の楽しいトーンと演奏で懐かしい歌と一緒に口ずさみ楽しみました。

また、今年も市社協の職員の方が自慢の歌を披露して下さいました（拍手）。

加えて、めばえ会の皆様のレクダンスや踊りがすばらしく目の保養になりました。（認知症には無縁のめばえ会の方々です（笑））

演芸が終了後、bingoゲームで大いに盛り上りました。一時間程度でしたが、楽しいひと時を過ごしていただけたかと思います。








視察研修




11月20日(月)、この日、うきは市社会福祉協議会へ視察研修で訪問しました。

今年、うきは市は豪雨の災害で吉井町内での床下、床上浸水に見舞われ大変な状況についての概要説明や年一回開催されている福祉小座談会について説明を受けました。災害復旧の支援として、社協で物作りされているトートバッグやラーメン＆ソバなどをおみやげとして研修後に購入されました。





昔遊び



小学校行事の一環として小学一年生を対象に昔遊びを12月12日(火)に体育館で実施しました。

種目は、竹馬、独楽回し、竹トンボ、メンコ、おはじき、お手玉、ゴム飛び、羽根つきなど、昔遊びの達人に教えてもらい、あつという間に時間が過ぎて行きました。-子ども達は、大はしゃぎで果敢にチャレンジして楽しそうでした!!









